

スポーツ連盟とやま

富山ウォーキングクラブニュース

第120号 (2019年 2月1日) 【発行責任者：寺山秀行】

2月例会は積雪多量が予想されますのでお休みにします

1月例会りポート

初詣 姉倉比賣 (あねくらひめ) 神社 と 呉羽ウォーク

姉倉比賣神社 (呉羽) 初詣とウォーク感想

毎年恒例の初詣を兼ねた初ウォークは、今年は呉羽の姉倉比賣神社です。

あいの風くれは駅前に集合して参加者は6名。

神社は、駅からすぐ近くで、表参道に回り参拝した。後で調べると古墳上に建っているとのことでした。新しい拝殿の前屋根天井に描かれた鳳凰

(平成28年10月)に目を見張り、神前にて本年のウォーキングの安全と会員の健康と繁栄を祈念しまし。

尚、当神社は延喜式内社の一つで越中の国最古の神社と称せられ、“越中之国婦負郷之里”郷名の出所はこの神社の社名にちなんだものとも言われている。また富山市大沢野船倉には同名の神社があり呉羽のこの神の故郷と伝えられています。

次に、桐朋学園大学大学院大学、市民芸術創造センターは、紡績工場(はじめ呉羽紡績、合併後東洋紡績)の呉羽工場跡に作られていました。屋根の形はノコギリ屋根となっていてかつての工場の姿を伝えています。辺り一帯を歩くとまだ冬で梨畑が今は静かに眠っています。

吉作の部落の中の貴船神社には銀杏が本殿の横に集められておりスーパーで安価で買える時代になったので放置されているのだろうか？

さらに行くと、当地出身の大横綱 太刀山の顕彰碑がありました。その碑を読むと、横綱時代の在位勝率はなんと9割6分6厘の驚異的なものと書いてあり、一説には雷電、谷風に続く第3位の史上最強力士にと言われています。今呉羽出身の朝乃山が注目と声援を受けていますが、百年前に



大活躍した名力士も記憶されたいものです。(尚、1歳年下に、富山市水橋出身の横綱梅ヶ谷もあり)



両者とも今や忘れ去れているようですが…。

住宅街の富田町を歩き、今日のランチ旬魚菜『じろう』へ早めに着きました。予約していた点心をおいしくいただきました。あらためて本年(取り敢えず2,3月)のウォーキングの企画などを相談しました。

年初にあたって風雪も穏やかでいいスタートになったと思います。

今年も楽しくウォーキング!

尚、点心とは、広辞苑に①仏教の専門語で、昼食の異称②中国料理で食事代わりの軽い食事とあります。 【記; 寺山】

3月特別企画 富山県三大山城の一つ「守山城」を訪ねる

3月7日(木)

詳細は3月号で案内します。

3月例会 静寂の上高地散策

3月17日(日) 三島野スポーツクラブとの共同企画



コースは歩行レベルに合わせたA・B・Cの3つのコースがあります。各自申し込みの際どのコースにするか申し出でて下さい

参加費：16,000円

(宿泊費・前夜祭費・弁当代)

別途富山からの交通費がかかります 富山の参加申し込み締め切り

4月1日(月)

